コンピューターの準備

HP ノートブック コンピューター

Bluetooth は、その所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて Hewlett-Packard Company が使用しています。Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。SD ロゴは、その所有者の商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2012 年 5 月

製品番号：677162-291

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

このガイドの最新情報を入手するには、サポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/jp/ja/contact_us.html を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用することによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、購入店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの返金を要求する場合は、お近くの販売店にお問い合わせください。

安全に関するご注意

⚠ **警告！** ユーザーが火傷をしたり、コンピューターが過熱状態になったりするおそれがありますので、ひざの上に直接コンピューターを置いて使用したり、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターは、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、AC アダプターを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのコンピューターおよび AC アダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment（IEC 60950）で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に準拠しています。

目次

1 ようこそ 1
情報の確認 2

2 コンピューターの概要 4
表面の各部 4
タッチパッド 4
ランプ 6
ボタンおよび指紋認証システム（一部のモデルのみ） 7
キー 9
前面の各部 10
右側面の各部 12
左側面の各部 13
背面の各部 15
ディスプレイ 16
裏面の各部 18

3 ネットワーク 20
インターネット サービス プロバイダー（ISP）の使用 21
無線ネットワークへの接続 21
既存の無線 LAN への接続 22
新しい無線 LAN ネットワークのセットアップ 22
無線ルーターの設定 23
無線 LAN の保護 23

4 キーボードおよびポインティング デバイス 24
キーボードの使用 24
ホットキーの位置 24
テンキーの使用 25
内蔵テンキーの使用 25
別売の外付けテンキーの使用 26

ポインティング デバイスの使用 27
ポインティング デバイス機能のカスタマイズ 27
ポイント スティックの使用（一部のモデルのみ） 27
タッチパッドの使用 27
タッチパッドのオフ/オンの切り替え 28
移動 28
選択 29
タッチパッド ジェスチャの使用 29
スクロール 30
ピンチ/ズーム 30
回転 31
フリック 31

5 メンテナンス 32
バッテリの着脱 32
底面カバーの取り外しまたは取り付けなおし 34
底面カバーの取り外し 34
底面カバーの取り付けなおし 35
ハードドライブの交換またはアップグレード 36
ハードドライブの取り外し 36
ハードドライブの取り付け 37
アップグレード ベイ内のドライブの交換 37
ハードドライブの交換 38
オプティカル ドライブの交換 40
メモリ モジュールの追加または交換 42
プログラムおよびドライバーの更新 44
コンピューターの清掃 45
清掃用の製品 45
清掃手順 45
ディスプレイの清掃 45
側面とカバーの清掃 45
タッチパッドとキーボードの清掃 46

6 バックアップおよび復元 47
[HP Recovery Disc Creator]を使用したリカバリ メディアの作成 48
リカバリ メディアの作成 48
情報のバックアップ 48
システムの復元の実行 49
Windows リカバリ ツールの使用 50

f11 リカバリ ツールの使用 51
別売の Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用した情報の復元 52

7 サポート 53
サポート窓口へのお問い合わせ 53
ラベル 54

8 仕様 55
入力電源 55
動作環境 56

索引 57

1　ようこそ

コンピューターをセットアップして登録した後に、以下の作業を実行することが重要です。

- **インターネットへの接続**：インターネットに接続できるように、有線ネットワークまたは無線ネットワークをセットアップします。詳しくは、20 ページの「ネットワーク」を参照してください。
- **ウィルス対策ソフトウェアの更新**：ウィルスによる被害からコンピューターを保護します。コンピューターにはウィルス対策ソフトウェアがプリインストールされており、期間限定の無料更新サービスが含まれています。詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください。このガイドを表示する手順については、2 ページの「情報の確認」を参照してください。
- **コンピューター本体の確認**：お使いのコンピューターの各部や特徴を確認します。詳しくは、4 ページの「コンピューターの概要」および24 ページの「キーボードおよびポインティング デバイス」を参照してください。
- **インストールされているソフトウェアの確認**：コンピューターにプリインストールされているソフトウェアの一覧を表示します。[**スタート**]→[**すべてのプログラム**]の順に選択します。コンピューターに付属しているソフトウェアの使用について詳しくは、ソフトウェアの製造元の説明書を参照してください。これらの説明書は、ソフトウェアに含まれている場合やソフトウェアの製造元の Web サイトで提供されている場合があります。

情報の確認

コンピューターには、各種タスクの実行に役立つ複数のリソースが用意されています。

リソース	提供される情報
『セットアップ手順』ポスター（印刷物）	• コンピューターのセットアップ方法 • コンピューター各部の名称
『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』 コンピューターに保存されているこのガイドを表示するには、以下の操作を行います。 **[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**の順に選択します	• 電源の管理機能 • バッテリ寿命を最大限に延ばす方法 • コンピューターのマルチメディア機能の使用方法 • コンピューターを保護する方法 • コンピューターを手入れする方法 • ソフトウェアを更新する方法 • 特定のコンポーネントのインストール方法 • 有線または無線ネットワークの作成方法
[ヘルプとサポート] [ヘルプとサポート]にアクセスするには、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**の順に選択します **注記：** 日本でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/jp/ja/contact_us.html を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。	• オペレーティング システムの情報 • ソフトウェア、ドライバー、および BIOS のアップデート • トラブルシューティング ツール • サポート窓口へのお問い合わせ方法
『規定、安全、および環境に関するご注意』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います **[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**の順に選択します	• 規定および安全に関する情報 • バッテリの処分に関する情報
『快適に使用していただくために』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います **[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**の順に選択します または http://www.hp.com/ergo/ から[日本語]を選択します	• 正しい作業環境の整え方、作業をする際の正しい姿勢、および作業上の習慣 • 電気的および物理的安全基準に関する情報
『サービスおよびサポートを受けるには』（日本以外の国や地域のお問い合わせ先については、製品に付属している冊子『Worldwide Telephone Numbers』（英語版）を参照してください） この冊子はお使いのコンピューターに付属しています	HP のサポート窓口の電話番号

リソース	提供される情報
HP の Web サイト 日本でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/jp/ja/contact_us.html を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。	• サポートに関する情報 • 部品の購入とその他のヘルプの確認 • デバイスで利用可能なオプション製品
限定保証規定* オンラインの保証を表示するには、以下の操作を行います **[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ユーザー ガイド]**→**[保証に関する情報の確認]**の順に選択します または http://www.hp.com/go/orderdocuments/ から[日本（日本語）]を選択します	保証に関する情報

*お使いの製品に適用される HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いのコンピューターに収録されているドキュメントまたは製品に同梱されている CD や DVD に収録されているドキュメントに明示的に示されています。日本向けの日本語モデル製品には、保証内容を記載した小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』が同梱されています。また、日本以外でも、印刷物の HP 限定保証規定が製品に同梱されている国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、印刷物のコピーを入手できます。http://www.hp.com/go/orderdocuments/ でオンラインで申し込むか、または下記宛てに郵送でお申し込みください。

- **北米**：Hewlett-Packard, MS POD, 11311 Chinden Blvd., Boise, ID 83714, USA
- **ヨーロッパ、中東、アフリカ**：Hewlett-Packard, POD, Via G. Di Vittorio, 9, 20063, Cernusco s/Naviglio (MI), Italy
- **アジア太平洋**：Hewlett-Packard, POD, P.O. Box 200, Alexandra Post Office, Singapore 9115077

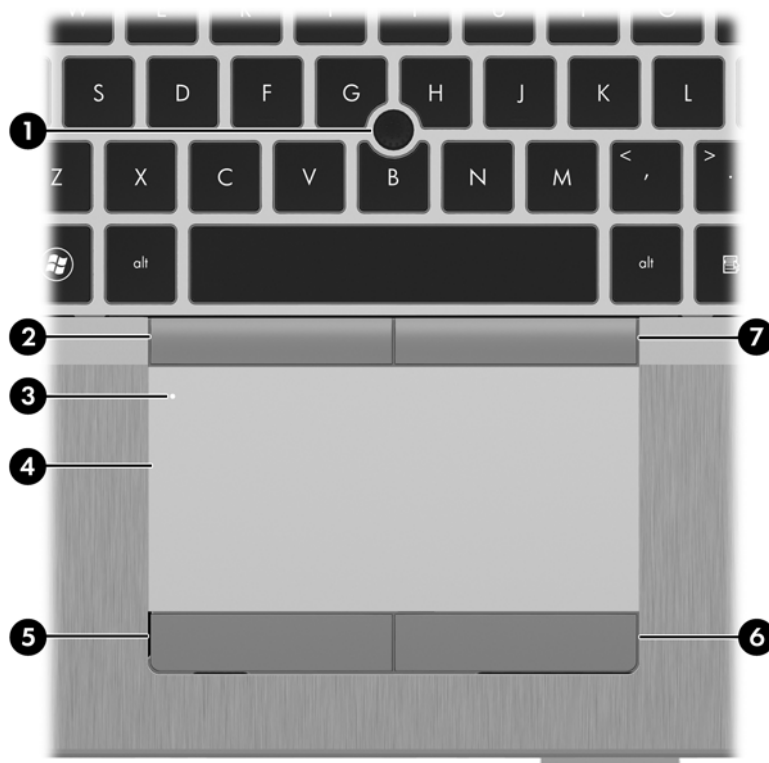
保証規定の印刷物のコピーを請求する場合は、製品番号および保証期間（サービス ラベルに記載されています）、ならびにお客様のお名前およびご住所をお知らせください。

重要： お使いの HP 製品を上記の住所宛に返品しないでください。日本でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/jp/ja/contact_us.html を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

2　コンピューターの概要

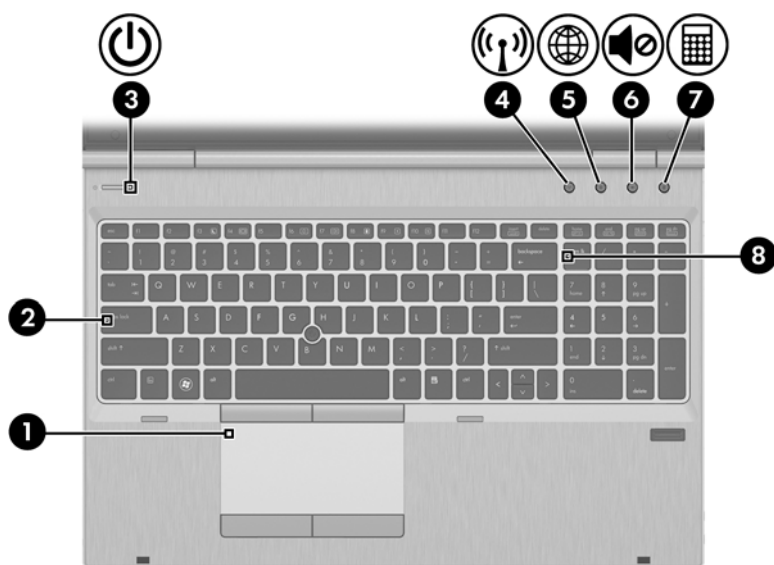
表面の各部

タッチパッド

お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

名称		説明
(1)	ポイント スティック（一部のモデルのみ）	ポインターを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします
(2)	左のポイント スティック ボタン（一部のモデルのみ）	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(3)	タッチパッド オン/オフ切り替え機能	タッチパッドをオンまたはオフにします
(4)	タッチパッド ゾーン	ポインターを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします
(5)	左のタッチパッド ボタン	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します

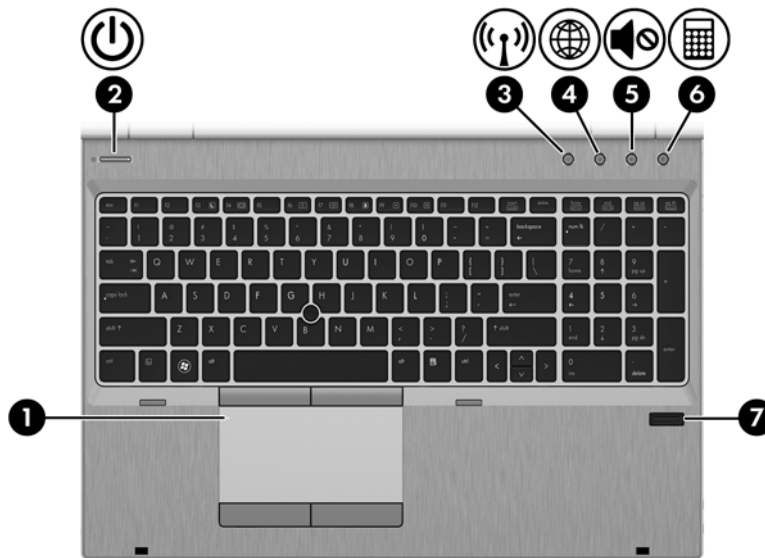
名称		説明
(6)	右のタッチパッド ボタン	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します
(7)	右のポイント スティック ボタン（一部のモデルのみ）	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します

ランプ

注記： お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

名称		説明
(1)	タッチパッド ランプ	• オレンジ色に点灯：タッチパッドがオフになっています • 消灯：タッチパッドがオンになっています
(2)	Caps Lock ランプ	点灯：Caps Lock がオンになっています
(3)	電源ランプ	• 点灯：コンピューターの電源がオンになっています • 点滅：コンピューターがスリープ状態になっています • 消灯：コンピューターの電源がオフになっているか、ハイバネーション状態になっています
(4)	無線ランプ	• 白色：無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）デバイスや Bluetooth®デバイスなどの内蔵無線デバイスの電源がオンになっています • オレンジ色：すべての無線デバイスがオフになっています
(5)	Web ブラウザー ランプ	• 点灯：コンピューターの電源がオンになっています • 消灯：コンピューターの電源がオフになっているか、スリープまたはハイバネーション状態になっています • 点滅：Web ブラウザーが有効になっています
(6)	ミュート（消音）ランプ	• オレンジ色：コンピューターのサウンドがオフになっています • 消灯：コンピューターのサウンドがオンになっています

名称			説明
(7)		計算機ランプ	• 点灯：計算機機能がオンになっています • 消灯：コンピューターの電源がオフになっているか、スリープまたはハイバネーション状態になっています • 点滅：計算機が有効になりました
(8)		Num Lock ランプ	点灯：Num Lock がオンになっています

ボタンおよび指紋認証システム（一部のモデルのみ）

注記： お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

名称		説明
(1)	タッチパッド オン/オフ切り替え機能	タッチパッドをオンまたはオフにします

名称			説明
（2）		電源ボタン	• コンピューターの電源が切れているときにボタンを押すと、電源が入ります • コンピューターの電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます • コンピューターがスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します • コンピューターがハイバネーション状態のときにボタンを短く押すと、ハイバネーションが終了します コンピューターが応答せず、Microsoft® Windows®のシャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを 5 秒程度押したままにすると、コンピューターの電源が切れます 電源の設定に関する詳しい情報を調べるには、以下の操作を行います • **[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[システムとセキュリティ]**→**[電源オプション]**の順に選択します。 • 詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください
（3）		無線ボタン	無線機能をオンまたはオフにしますが、無線接続は確立されません
（4）		Web ブラウザー ボタン	Windows を実行しているときにこのボタンを押すと、初期設定の Web ブラウザーが起動します
（5）		ミュート（消音）ボタン	スピーカーの音を消したり音量を元に戻したりします
（6）		計算機ボタン	計算機機能を起動します
（7）		指紋認証システム（一部のモデルのみ）	パスワードの代わりに指紋認証を使用して Windows にログオンできます

キー

注記： お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

名称			説明
(1)		esc キー	fn キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します
(2)		ファンクション キー	fn キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します 詳しくは、24 ページの「キーボードおよびポインティング デバイス」を参照してください
(3)		fn キー	ファンクション キー、num lk キー、esc キー、またはその他のキーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します。詳しくは、24 ページの「キーボードおよびポインティング デバイス」を参照してください
(4)		Windows ロゴ キー	Windows の[スタート]メニューを表示します
(5)		Windows アプリケーション キー	カーソルを置いた項目のショートカット メニューを表示します
(6)		内蔵テンキー	num lk キーが有効になっているときは、外付けテンキーと同様に使用できます。上の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なりますが、内蔵テンキーの位置は同じです 外付けテンキーの Num lk の数字入力機能とナビゲーション機能（キーの矢印の方向で示されます）を切り替えるには、num lk キーを押します
(7)		num lk キー	内蔵テンキーのナビゲーション機能と数字入力機能が切り替わります

前面の各部

注記： お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

名称			説明
(1)		ディスプレイ リリース ラッチ	コンピューターを開くときに使用します
(2)		無線ランプ	• 白色：無線ローカル エリア ネットワーク（無線LAN）デバイスや Bluetooth デバイスなどの内蔵無線デバイスの電源がオンになっています • オレンジ色：すべての無線デバイスがオフになっています
(3)		電源ランプ	• 点灯：コンピューターの電源がオンになっています • 点滅：コンピューターがスリープ状態になっています • 消灯：コンピューターの電源がオフになっているか、ハイバネーション状態になっています
(4)		AC アダプター/バッテリ ランプ	• オレンジ色に点灯：コンピューターは外部電源に接続され、バッテリの充電は 0～90%完了しています • 白色に点灯：コンピューターは外部電源に接続され、バッテリの充電は 90～99%完了しています • オレンジ色で点滅：コンピューターの電源としてバッテリのみを使用していて、ロー バッテリ状態になっています。完全なロー バッテリ状態になった場合は、バッテリ ランプがすばやく点滅し始めます • 消灯：バッテリは完全に充電されています

名称			説明
(**5**)		ハードドライブ ランプ	● 白色で点滅：ハードドライブにアクセスしています ● オレンジ色に点灯：[HP 3D DriveGuard]によってハードドライブが一時停止しています 注記： [HP 3D DriveGuard]について詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください
(**6**)		スピーカー（×2）	SRS Premium Sound または SRS Premium Sound PRO を出力します（一部のモデルのみ） 注記： [SRS Premium Sound]ソフトウェアを使用するには、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[SRS Premium Sound]**の順に選択します

右側面の各部

注記： お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

名称			説明
(1)		オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタ	別売または市販の電源付きステレオ スピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、またはテレビ オーディオに接続したときに、サウンドを出力します 警告！ 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください 注記： コネクタにデバイスを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります
(2)		オーディオ入力（マイク）コネクタ	別売または市販のコンピューター用ヘッドセットのマイク、ステレオ アレイ マイク、またはモノラル マイクを接続します
(3)		USB 3.0 コネクタ（×2）	別売の USB 3.0 デバイスを接続します。拡張された USB の強力なパフォーマンスが引き出されます
(4)		アップグレード ベイ（図ではオプティカル ドライブが取り付けられています）	アップグレード ベイには、ウェイト セーバー、ハードドライブ、またはオプティカル ディスクを読み取るオプティカル ドライブを取り付けることができます 注記： 一部のモデルでは、オプティカル ドライブでオプティカル ディスクへの書き込みもできます
(5)		オプティカル ドライブ イジェクト ボタン（一部のモデルのみ）	ディスク トレイを引き出せるようにします
(6)		RJ-45（ネットワーク）コネクタ	ネットワーク ケーブルを接続します
(7)		セキュリティ ロック ケーブル用スロット	別売のセキュリティ ロック ケーブルをコンピューターに接続します 注記： セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、コンピューターの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません

左側面の各部

注記： お使いのコンピューターに最も近い図を参照してください。

名称			説明
(1)		USB 2.0 コネクタ（×2）	別売の USB デバイスを接続します。USB デバイスについて詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください。
(2)		ExpressCard スロット	別売の ExpressCard に対応しています
(3)		メディア カード リーダー	以下のフォーマットのメディア カードに対応しています ● マルチメディアカード（MMC） ● マルチメディアカード プラス（MMC ＋） ● SD（Secure Digital）メモリーカード ● SDHC ● SDXC
(4)		1394 コネクタ	ビデオ カメラなど、別売の IEEE 1394 または 1394a デバイスを接続します
(5)		通気孔（×2）	コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します 注記： 内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐため、コンピューターのファンは自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です
(6)	eSATA	eSATA/USB 2.0 コンボ コネクタ	eSATA 外付けハードドライブなどの別売の高性能な eSATA コンポーネント、または別売の USB デバイスを接続します
(7)		外付けモニター コネクタ（VGA）	外付け VGA モニターまたはプロジェクターを接続します
(8)		スマート カード リーダー	別売のスマート カードに対応しています

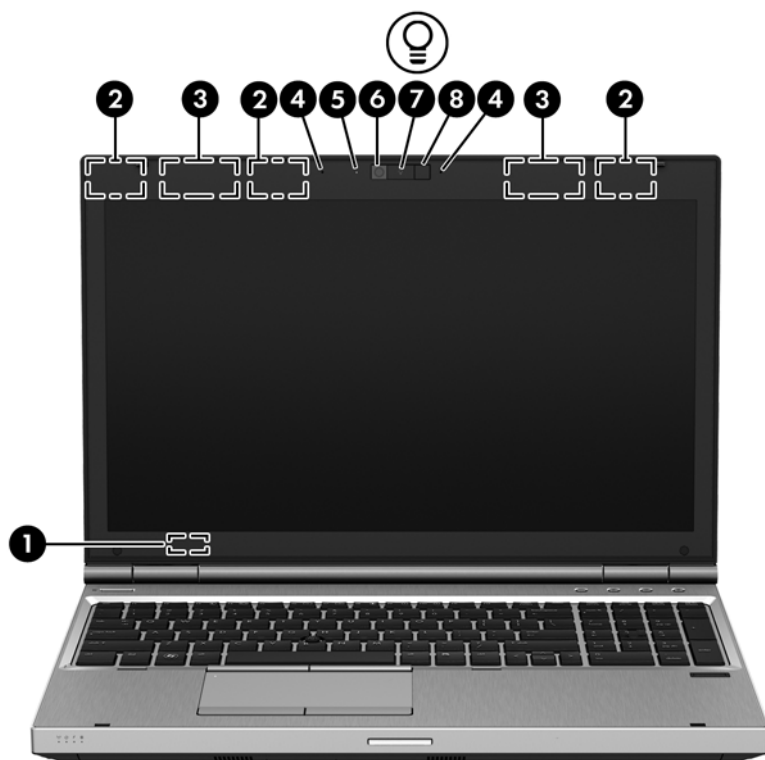
名称		説明	
(1)		USB 2.0 コネクタ（×2）	別売の USB デバイスを接続します。USB デバイスについて詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください
(2)		メディア カード リーダー	以下のフォーマットのメディア カードに対応しています ● マルチメディアカード（MMC） ● マルチメディアカード プラス（MMC＋） ● SD（Secure Digital）メモリーカード ● SDHC ● SDXC
(3)		1394 コネクタ	ビデオ カメラなど、別売の IEEE 1394 または 1394a デバイスを接続します
(4)		通気孔（×2）	コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します **注記：** 内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐため、コンピューターのファンは自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です
(5)	eSATA	eSATA/USB 2.0 コンボ コネクタ	eSATA 外付けハードドライブなどの別売の高性能な eSATA コンポーネント、または別売の USB デバイスを接続します
(6)		外付けモニター コネクタ（VGA）	外付け VGA モニターまたはプロジェクターを接続します
(7)		ExpressCard スロットまたはスマート カード リーダー スロット（構成によって異なります）	別売の ExpressCard またはスマート カードに対応しています

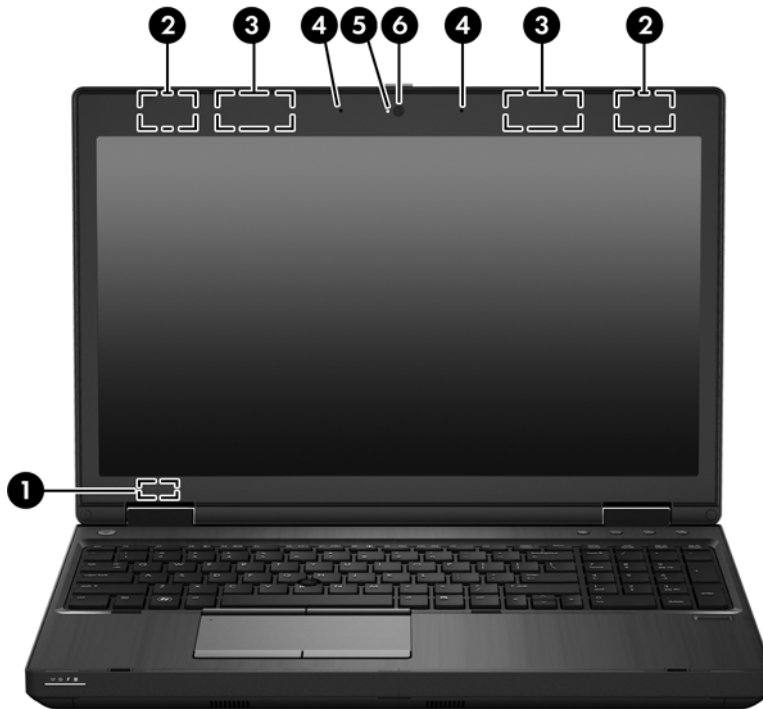
背面の各部

注記： お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

名称			説明
(1)		RJ-11（モデム）コネクタ	モデム ケーブルを接続します
(2)		シリアル コネクタ	モデム、マウス、プリンターなど、別売のシリアル デバイスを接続します
(3)		電源コネクタ	AC アダプターを接続します
(4)		DisplayPort	高性能なモニターやプロジェクターなどの別売のデジタル ディスプレイ デバイスを接続します

ディスプレイ

注記： お使いのコンピューターに最も近い図を参照してください。

名称		説明
(1)	内蔵ディスプレイ スイッチ	ディスプレイの電源を切ります。加速度センサーを搭載していないコンピューターでは、DC 電源で動作している状態でディスプレイを閉じると、スリープが開始します 注記： ディスプレイ スイッチはコンピューターの外側からは見えません
(2)	無線 LAN アンテナ（×3）*	無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）で通信する無線信号を送受信します
(3)	無線 WAN アンテナ（×2）*	無線ワイド エリア ネットワーク（無線 WAN）で通信する無線信号を送受信します
(4)	内蔵マイク（×2）	サウンドを録音します
(5)	Web カメラ ランプ（一部のモデルのみ）	点灯：Web カメラを使用しています
(6)	Web カメラ（一部のモデルのみ）	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします Web カメラを使用するには、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[Communication and Chat]**（通信とチャット）→**[HP Webcam]**の順に選択します
(7)	キーボード ライト ボタン	キーボード ライトを点灯または消灯します

名称		説明
(8)	キーボード ライト	キーボードを照らします（特に、周囲が暗い場合）
* アンテナはコンピューターの外側からは見えません。転送が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。これらの規定情報には、[ヘルプとサポート]からアクセスできます		

名称		説明
(1)	内蔵ディスプレイ スイッチ	ディスプレイの電源を切ります。加速度センサーを搭載していないコンピューターでは、DC 電源で動作している状態でディスプレイを閉じると、スリープが開始します **注記：** ディスプレイ スイッチはコンピューターの外側からは見えません
(2)	無線 LAN アンテナ（×2）*	無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）で通信する無線信号を送受信します
(3)	無線 WAN アンテナ（×2）*（一部のモデルのみ）	無線ワイドエリア ネットワーク（無線 WAN）で通信する無線信号を送受信します
(4)	内蔵マイク（モデルによって 1 つまたは 2 つ）	サウンドを録音します
(5)	Web カメラ ランプ（一部のモデルのみ）	点灯：Web カメラを使用中です
(6)	Web カメラ（一部のモデルのみ）	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします Web カメラを使用するには、[**スタート**]→[**すべてのプログラム**]→[**HP**]→[**HP Webcam**]の順に選択します
* アンテナはコンピューターの外側からは見えません。転送が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。これらの規定情報には、[ヘルプとサポート]からアクセスできます		

裏面の各部

注記： お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

名称			説明
(1)		バッテリ リリース ラッチ	バッテリの固定を解除します
(2)		ドッキング コネクタ	別売のドッキング デバイスを接続します
(3)		底面カバー リリース ラッチ	コンピューターから底面カバーを取り外すときに使用します
(4)	SIM	SIM スロット	無線 SIM（Subscriber Identity Module）カードに対応しています。SIM スロットは、バッテリ ベイの中にあります
(5)		バッテリ ベイ	バッテリが装着されています
(6)		通気孔（×3）	コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します **注記：** 内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐため、コンピューターのファンは自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です
(7)		スピーカー（×2）	サウンドを出力します
(8)		Bluetooth コンパートメント	Bluetooth デバイスがあります（一部のモデルのみ）

名称			説明
（9）		底面カバー	ハードドライブ ベイ、無線 LAN（WLAN）モジュール スロット、無線 WAN（WWAN）モジュール スロット、およびメモリ モジュール スロットがあります **注意：** システムの応答停止を防ぐため、無線 LAN モジュールを交換する場合は、日本国内の無線デバイスの認定/承認機関でこのコンピューター用に認定された無線モジュールのみを使用してください。モジュールを交換した後にエラー メッセージが表示される場合は、モジュールを取り外してコンピューターを元の状態に戻した後で、[ヘルプとサポート]からサポート窓口にお問い合わせください
（10）		オプション バッテリ コネクタ	別売のオプション バッテリを接続します

3 ネットワーク

注記： インターネット用ハードウェアおよびソフトウェア機能は、コンピューターのモデルおよびお使いの場所によって異なる可能性があります。

お使いのコンピューターは、以下のどちらか 1 つまたは両方のインターネット アクセスに対応できます。

- 無線：モバイル インターネット接続には、無線接続を使用できます。詳しくは、22 ページの「既存の無線 LAN への接続」または22 ページの「新しい無線 LAN ネットワークのセットアップ」を参照してください。
- 有線：有線ネットワークに接続することで、インターネットにアクセスできます。有線ネットワークへの接続について詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください。

インターネット サービス プロバイダー（ISP）の使用

インターネットに接続する前に、ISP アカウントを設定する必要があります。インターネット サービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線コンピューターをモデムに接続するためのネットワーク ケーブルの取り付け、インターネット サービスのテストなどの作業へのサポートを提供しています。

注記： インターネットにアクセスするためのユーザー ID およびパスワードは、利用する ISP から提供されます。この情報は、記録して安全な場所に保管しておいてください。

以下の機能で、新しいインターネットのアカウントを作成したり、コンピューターで既存のアカウントを使用するよう設定したりできます。

- **Internet Services & Offers（一部の地域で利用可能）**：このユーティリティでは、新しいインターネット アカウントのサインアップを実行したり、既存のアカウントを使用できるようにコンピューターを設定したりできます。このユーティリティにアクセスするには、[**スタート**]→[**すべてのプログラム**]→[**Communication and Chat**]（通信とチャット）の順に選択します。
- **ISP 提供のアイコン（一部の地域で利用可能）**：これらのアイコンは、Windows デスクトップに個別に表示されているか、または「オンライン サービス」という名前のデスクトップ上のフォルダーに格納されています。新しいインターネット アカウントをセットアップしたりコンピューターで既存のアカウントを使用するよう設定したりするには、アイコンをダブルクリックして、画面の説明に沿って操作します。
- **Windows のインターネットへの接続ウィザード**：以下の場合、Windows のインターネットへの接続ウィザードを使用してインターネットに接続できます。
  - すでに ISP のアカウントを持っている場合
  - インターネット アカウントを持っていないためウィザード内の一覧から ISP を選択する場合（ISP の一覧は地域によっては表示されない場合があります）
  - 一覧にない ISP を選択し、その ISP から特定の IP アドレス、POP3、SMTP 設定などの情報が提供された場合

  Windows のインターネットへの接続ウィザードおよびこのウィザードの使用手順を表示するには、[**スタート**]→[**コントロール パネル**]→[**ネットワークとインターネット**]→[**ネットワークと共有センター**]の順に選択します。

  注記： ウィザード内で Windows ファイアウォールの有効/無効を選択する画面が表示された場合は、ファイアウォールを有効にします。

無線ネットワークへの接続

無線技術では、有線のケーブルの代わりに電波を介してデータを転送します。お買い上げいただいたコンピューターには、以下の無線デバイスが 1 つ以上内蔵されている場合があります。

- 無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）デバイス
- HP モバイル ブロードバンド モジュール、無線ワイド エリア ネットワーク（無線 WAN）デバイス
- Bluetooth デバイス

無線技術および無線ネットワークへの接続について詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』および[ヘルプとサポート]で提供されている情報や Web サイトへのリンクを参照してください。

既存の無線 LAN への接続

1. コンピューターの電源を入れます。
2. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。
3. タスクバーの右端の通知領域にあるネットワーク アイコンをクリックします。
4. 接続する無線 LAN を選択します。

   注記： 無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセス ポイントの範囲外にいる可能性があります。

   注記： 接続したい無線 LAN が表示されない場合は、**[ネットワークと共有センターを開く]**→**[新しい接続またはネットワークのセットアップ]**の順にクリックします。オプションの一覧が表示されます。手動で検索してネットワークに接続したり、新しいネットワーク接続を作成したりするなどのオプションを選択できます。

5. [**接続**]をクリックします。
6. ネットワークがセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、ネットワーク セキュリティ コードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、[**OK**]をクリックして接続を完了します。

新しい無線 LAN ネットワークのセットアップ

以下の機器が必要です。

- ブロードバンド モデム（DSL またはケーブル）（別売）（**1**）およびインターネット サービス プロバイダー（ISP）が提供する高速インターネット サービス
- 無線ルーター（別売）（**2**）
- お使いの新しい無線コンピューター（**3**）

注記： モデムは内蔵ルーターに含まれている場合があります。ISP に問い合わせてモデムの種類を確認してください。

下の図は、インターネットに接続している無線 LAN ネットワークの設置例を示しています。お使いのネットワークを拡張する場合、インターネットのアクセス用に新しい無線または有線のコンピューターをネットワークに追加できます。

無線ルーターの設定

無線 LAN のセットアップについて詳しくは、ルーターの製造元またはインターネット サービス プロバイダー（ISP）から提供されている情報を参照してください。

Windows オペレーティング システムでは、新しい無線ネットワークのセットアップに役立つツールも用意されています。Windows のツールを使用してネットワークをセットアップするには、以下の操作を行います。

- **[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ネットワークとインターネット]**→**[ネットワークと共有センター]**→**[新しい接続またはネットワークのセットアップ]**→**[ネットワークのセットアップ]**の順に選択します。次に、画面の説明に沿って操作します。

注記： 最初にルーターに付属しているネットワーク ケーブルを使用して、新しい無線コンピューターをルーターに接続することをおすすめします。コンピューターが正常にインターネットに接続できたら、ケーブルを外し、無線ネットワークを介してインターネットにアクセスできます。

無線 LAN の保護

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。

無線 LAN の保護について詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください。

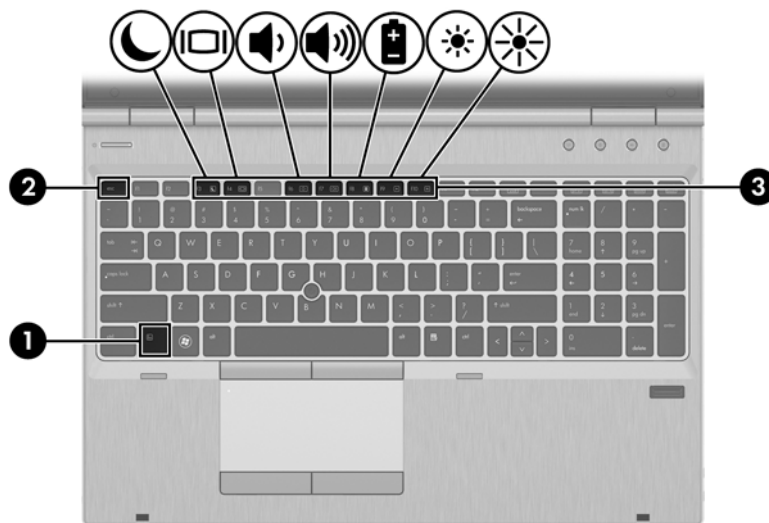
4　キーボードおよびポインティング デバイス

キーボードの使用

ホットキーの位置

お使いのコンピューターに最も近い図を参照してください。下の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なります。

ホットキーは、fn キー（**1**）と、esc キー（**2**）またはファンクション キーのどれか（**3**）の組み合わせです。

注記：　お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

ホットキーを使用するには、以下の操作を行います。

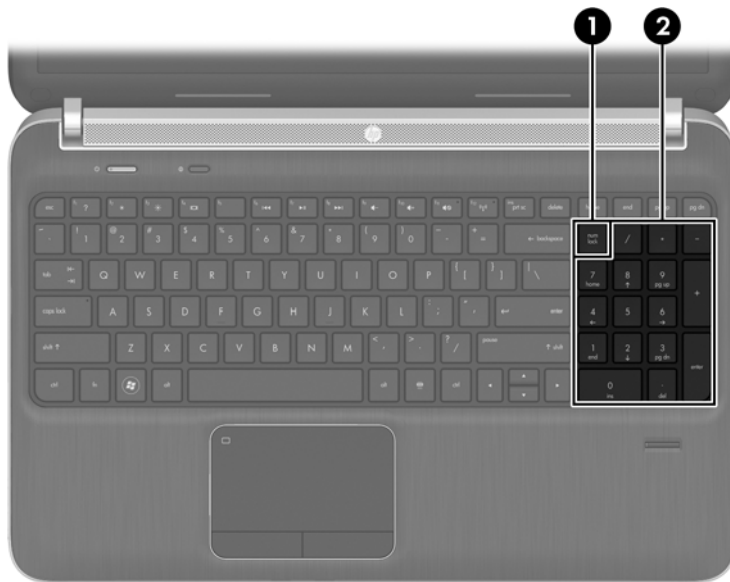
▲　fn キーを短く押し、次にホットキーの組み合わせの 2 番目のキーを短く押します。

ホットキーの組み合わせ	説明
fn ＋ esc	システム情報を表示します

ホットキーの組み合わせ		説明
	fn + f3	スリープを開始します。これによって、情報がシステム メモリに保存されます。ディスプレイとその他のシステム コンポーネントはオフになり、節電されます スリープを終了するには、電源ボタンを短く押します 注意： 情報の損失を防ぐために、スリープを開始する前に必ずデータを保存してください 注記： コンピューターがスリープ状態のときに完全なロー バッテリ状態になった場合、ハイバネーションが開始され、システム メモリ内の情報がハードドライブに保存されます fn + f3 ホットキーの機能は変更できます。たとえば、スリープではなくハイバネーションを開始するように fn + f3 ホットキーを設定することもできます。Windows オペレーティング システムのウィンドウでの**スリープ ボタン**に関する記述はすべて、fn + f3 ホットキーに当てはまります
	fn + f4	システムに接続されているディスプレイ デバイス間で画面を切り替えます。たとえば、コンピューターに外付けモニターを接続している場合は、fn + f4 キーを押すと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります ほとんどの外付けモニターは、外付け VGA ビデオ方式を使用してコンピューターからビデオ情報を受け取ります。fn + f4 ホットキーでは、コンピューターからビデオ情報を受信している他のデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます
	fn + f6	スピーカーの音量を下げます
	fn + f7	スピーカーの音量を上げます
	fn + f8	[HP Power Assistant]を起動します。取り付けられているすべてのバッテリの残量についての情報を表示します。ディスプレイに、充電中のバッテリが表示され、各バッテリの残量がレポートされます
	fn + f9	画面の輝度を下げます
	fn + f10	画面の輝度を上げます

テンキーの使用

このコンピューターには、テンキーが内蔵または装備されています。お使いのコンピューターでは、別売の外付けテンキー、またはテンキーを備えた別売の外付けキーボードも使用できます。

内蔵テンキーの使用

	名称	説明
(1)	num lk キー	内蔵テンキーのナビゲーション機能と数字入力機能が切り替わります 注記： テンキー機能がコンピューターの電源を切ったときに有効だった場合は、次回コンピューターの電源を入れたときにも有効になっています
(2)	内蔵テンキー	外付けテンキーと同じように機能するように出荷時に設定されています。上の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なりますが、内蔵テンキーの位置は同じです。外付けテンキーの Num lk の数字入力機能とナビゲーション機能（キーの矢印の方向で示されます）を切り替えるには、num lk キーを押します

別売の外付けテンキーの使用

通常、外付けテンキーのほとんどのキーは、Num Lock がオンのときとオフのときとで機能が異なります。（出荷時設定では、Num Lock はオフになっています）。たとえば、以下のようになります。

- Num Lock がオンのときは、数字を入力できます。
- Num Lock がオフのときは、矢印キー、page up キー、page down キーなどのキーと同様に機能します。

外付けテンキーで Num Lock をオンにすると、コンピュータの Num Lock ランプが点灯します。外付けテンキーで Num Lock をオフにすると、コンピュータの Num Lock ランプが消灯します。

作業中に外付けテンキーの Num Lock のオンとオフを切り替えるには、以下の操作を行います。

▲ コンピュータではなく、外付けテンキーの num lk キーを押します。

ポインティング デバイスの使用

注記： お使いのコンピューターに付属しているポインティング デバイス以外に、外付け USB マウス（別売）をコンピューターの USB コネクタのどれかに接続して使用できます。

ポインティング デバイス機能のカスタマイズ

ボタンの構成、クリック速度、ポインター オプションのような、ポインティング デバイスの設定をカスタマイズするには、Windows の[マウスのプロパティ]を使用します。

マウスのプロパティにアクセスするには、以下の操作を行います。

- [**スタート**]→[**デバイスとプリンター**]の順に選択します。次に、お使いのコンピューターを表すデバイスを右クリックして、[**マウス設定**]を選択します。

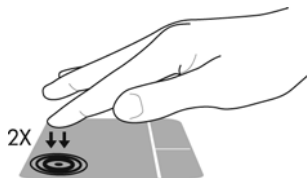
ポイント スティックの使用（一部のモデルのみ）

ポイント スティックを移動したい方向に向かって押しつけます。ポイント スティックの左右のボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に機能します。

タッチパッドの使用

ポインターを移動するには、タッチパッド上でポインターを移動したい方向に 1 本の指をスライドさせます。左のタッチパッド ボタンと右のタッチパッド ボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用します。

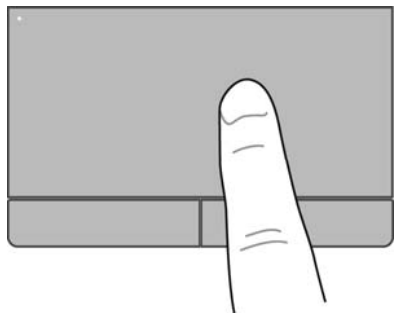
タッチパッドのオフ/オンの切り替え

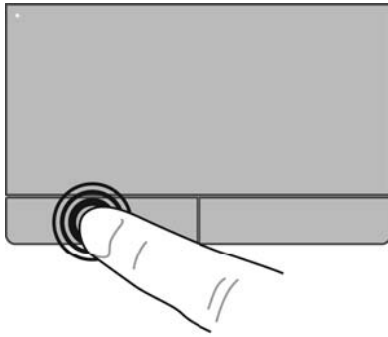
タッチパッドをオフまたはオンにするには、タッチパッドの左上隅のエリアをすばやくダブルタップします。

タッチパッド ランプと画面に表示されるアイコンは、タッチパッドの状態を示します。以下の表に、画面に表示されるタッチパッドのアイコンおよびその意味を説明します。

タッチパッド ランプ	アイコン	説明
オレンジ色		タッチパッドがオフになっていることを示します
消灯		タッチパッドがオンになっていることを示します

移動

ポインターを移動するには、タッチパッド上でポインターを移動したい方向に 1 本の指をスライドさせます。タッチパッドのスクロール ゾーンを使用して画面を上下にスクロールするには、タッチパッドの上で指を上下にスライドさせます。

注記： ポインターの移動にタッチパッドを使用している場合、まずタッチパッドから指を離し、その後でスクロール ゾーンに指を置きます。タッチパッドからスクロール ゾーンへ指を動かすだけでは、スクロール機能はアクティブになりません。

選択

左のタッチパッド ボタンと右のタッチパッド ボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用します。

タッチパッド ジェスチャの使用

タッチパッドでは、さまざまな種類のジェスチャがサポートされています。タッチパッド ジェスチャを使用するには、2 本の指を同時にタッチパッド上に置きます。

注記： プログラムによっては、一部のタッチパッド ジェスチャに対応していない場合があります。

ジェスチャのデモンストレーションを確認するには、以下の操作を行います。

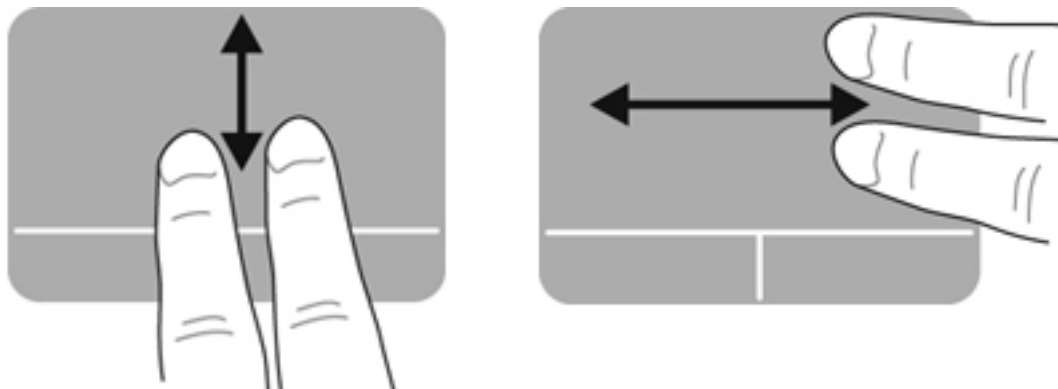
1. タスクバーの右端の通知領域にある[**隠れているインジケーターを表示します**]アイコンをクリックします。
2. [**Synaptics Pointing Device**]（シナプティクス ポインティング デバイス）アイコンをクリックしてから、[**Pointing Device Properties**]（ポインティング デバイスのプロパティ）をクリックします。
3. [**Device Settings**]（デバイス設定）タブをクリックし、表示されたウィンドウ内のデバイスを選択してから、[**Settings**]（設定）をクリックします。
4. ジェスチャを選択し、デモンストレーションを開始します。

ジェスチャをオンまたはオフにするには、以下の操作を行います。

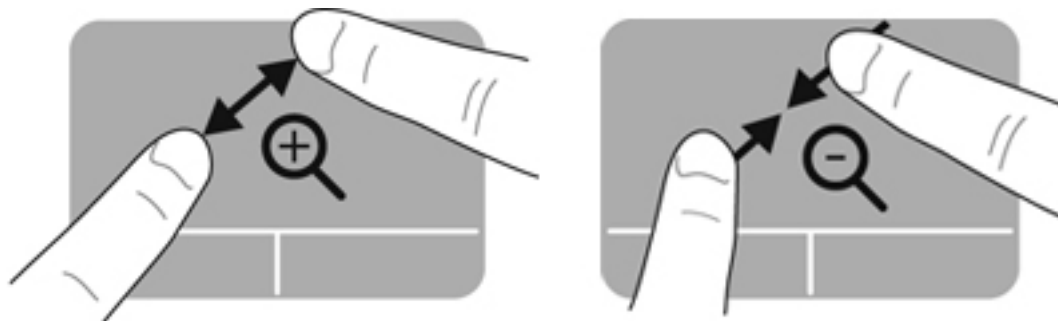
1. タスクバーの右端の通知領域にある[**隠れているインジケーターを表示します**]アイコンをクリックします。
2. [**Synaptics Pointing Device**]アイコンをクリックしてから、[**Pointing Device Properties**]をクリックします。
3. [**Device Settings**]タブをクリックし、表示されたウィンドウ内のデバイスを選択してから、[**Settings**]をクリックします。
4. オンまたはオフにするジェスチャの横にあるチェック ボックスにチェックを入れます。
5. [**Apply**]→[**OK**]の順にクリックします。

スクロール

スクロールは、ページや画像を上下左右に移動するときに便利です。スクロールするには、2 本の指を少し離してタッチパッド上に置き、タッチパッド上で上下左右の方向にドラッグします。

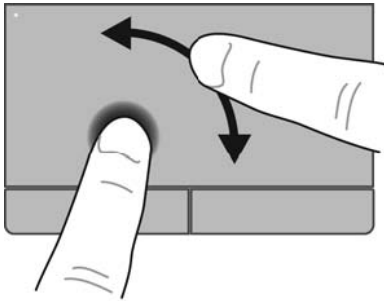
注記： スクロールの速度は、指を動かす速度で調整します。

ピンチ/ズーム

ピンチを使用すると、画像やテキストをズームインまたはズームアウトできます。

- タッチパッド上で 2 本の指を一緒の状態にして置き、その 2 本の指の間隔を拡げるとズームインできます。
- タッチパッド上で 2 本の指を互いに離した状態にして置き、その 2 本の指の間隔を狭めるとズームアウトできます。

回転

回転ジェスチャを使用すると、写真などの項目を回転できます。回転させるには、左手の人差し指をタッチパッド ゾーンに固定します。固定した指を中心として、右手の人差し指を 12 時から 3 時の位置へと弧を描きながら動かします。逆方向へと回転させるには、右手の人差し指を 3 時から 12 時の方向に動かします。

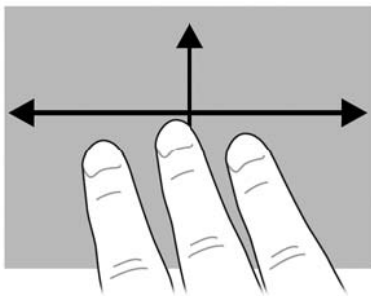
注記： 回転ジェスチャは、タッチパッド ゾーン内で行う必要があります。

注記： 回転ジェスチャは、出荷時に無効に設定されています。

フリック

フリック ジェスチャを使用すると、画面を切り替えたりドキュメントをすばやくスクロールしたりできます。フリックを行うには、3 本の指をタッチパッド ゾーンに置いて、上、下、左、または右方向に払いのけるようにすばやく動かします。

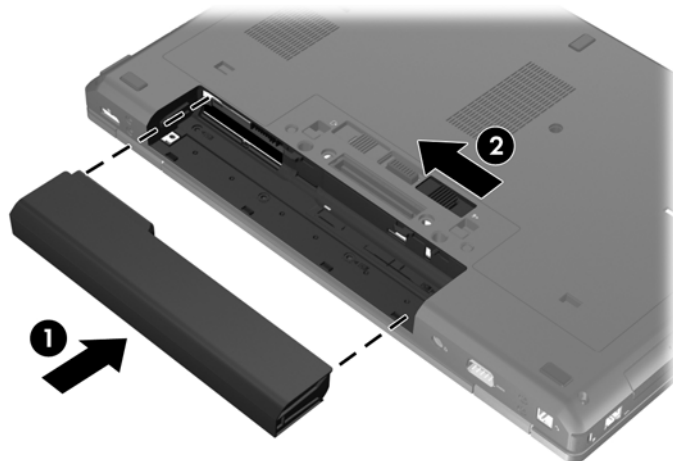
注記： 3 本指フリックは、出荷時に無効に設定されています。

5　メンテナンス

バッテリの着脱

注記：　バッテリの使用方法について詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください。

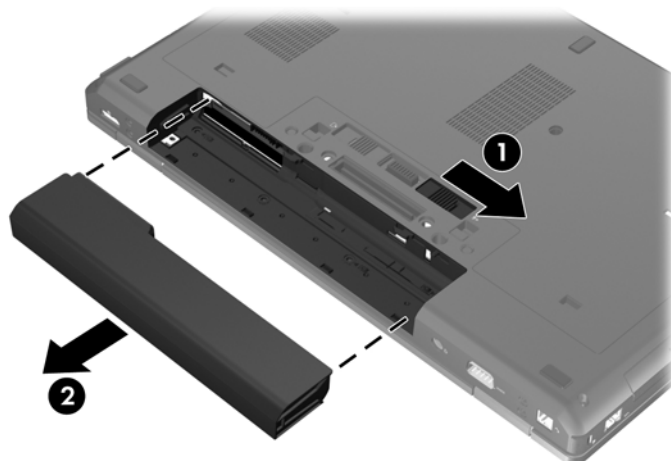
バッテリを装着するには、以下の操作を行います。

1. バッテリ ベイが手前を向くようにしてコンピューターの底面が上になるように、安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリ ベイにバッテリを挿入し、しっかりと収まるまで押し込みます（**1**）。

   バッテリ リリース ラッチでバッテリが自動的に固定されます（**2**）。

バッテリを取り外すには、以下の操作を行います。

注意：　コンピューターの電源としてバッテリのみを使用しているときにそのバッテリを取り外すと、情報が失われる可能性があります。バッテリを取り外す場合は、情報の損失を防ぐため、あらかじめハイバネーションを開始するか Windows の通常の手順でシャットダウンしておいてください。

1. バッテリ ベイが手前を向くようにしてコンピューターの底面が上になるように、安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリ リリース ラッチをスライドさせて（**1**）バッテリの固定を解除します。

3. バッテリをコンピューターから取り外します（**2**）。

底面カバーの取り外しまたは取り付けなおし

注意： 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の点に注意してください。

メモリ モジュールやハードドライブの追加または交換を行う前に、作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。

コンピューターの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

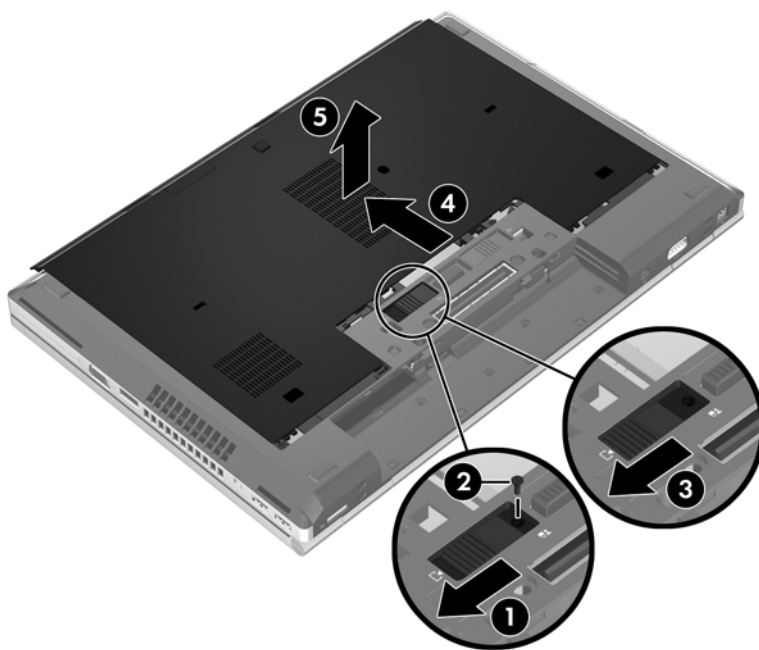
底面カバーの取り外し

底面カバーを取り外すと、メモリ モジュール スロット、ハードドライブ、規定ラベル、およびその他のコンポーネントにアクセスできます。

底面カバーを取り外すには、以下の操作を行います。

1. バッテリを取り外します（32 ページの「バッテリの着脱」を参照してください）。
2. バッテリ ベイが手前を向くようにして置き、底面カバー リリース ラッチを左方向にスライドさせ（**1**）、（オプションのネジを使用している場合は）ネジを取り外して（**2**）、もう一度リリース ラッチをスライドさせると（**3**）、底面カバーが外れます。

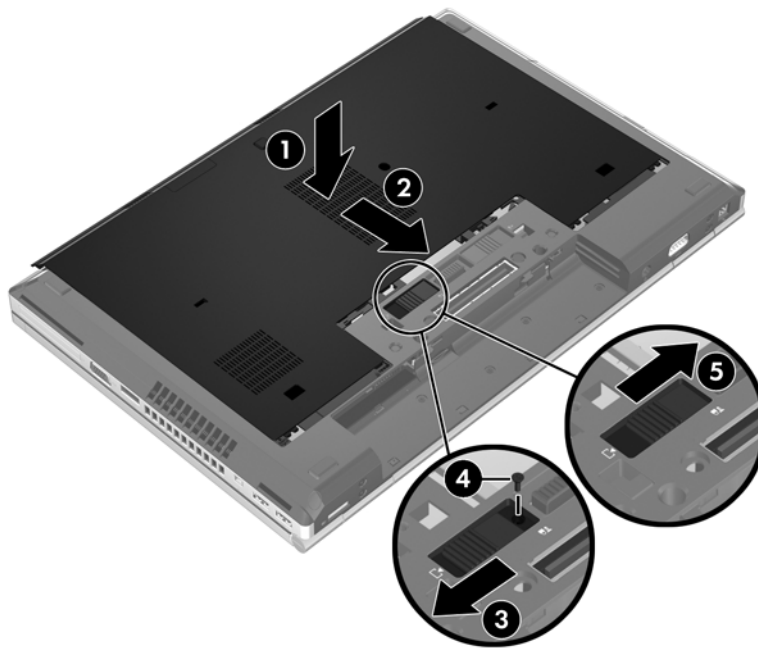
   注記： オプションのネジは、底面カバー内に格納できます。

3. 底面カバーをコンピューター前面の方向にスライドさせ（**4**）、持ち上げて（**5**）取り外します。

底面カバーの取り付けなおし

メモリ モジュール スロット、ハードドライブ、規定ラベル、およびその他のコンポーネントに対する作業が終了したら、底面カバーを取り付けなおします。

底面カバーを取り付けなおすには、以下の操作を行います。

1. 底面カバーを下向きにして傾けて、その前端部をコンピューターの前端部付近に合わせます（**1**）。
2. 底面カバーの後端部にある位置合わせタブを、コンピューターのくぼみに合わせて挿入します（**2**）。
3. カチッと音がして固定されるまで、底面カバーをバッテリ ベイの方向にスライドさせます。
4. バッテリ ベイが手前を向くようにして置き、底面カバー リリース ラッチを左方向にスライドさせ（**3**）、必要に応じて、オプションのネジ（**4**）を差し込んで締め、底面カバーを所定の位置に保ちます。リリース ラッチを右方向にスライドさせて、底面カバーを固定します（**5**）。

注記： オプションのネジは、底面カバー内に格納されています。

5. バッテリを装着します（32 ページの「バッテリの着脱」を参照してください）。

ハードドライブの交換またはアップグレード

注意： 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の点に注意してください。

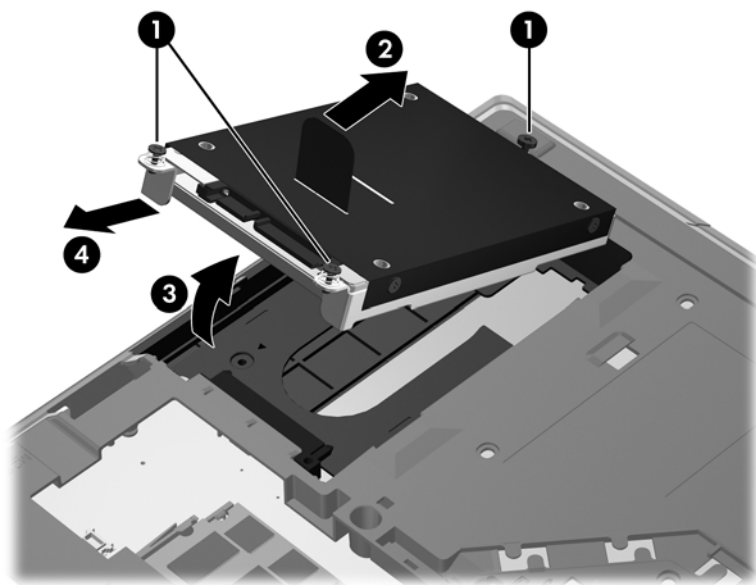
ハードドライブ ベイからハードドライブを取り外す前に、コンピューターをシャットダウンしてください。コンピューターの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーション状態のときには、ハードドライブを取り外さないでください。

コンピューターの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

ハードドライブの取り外し

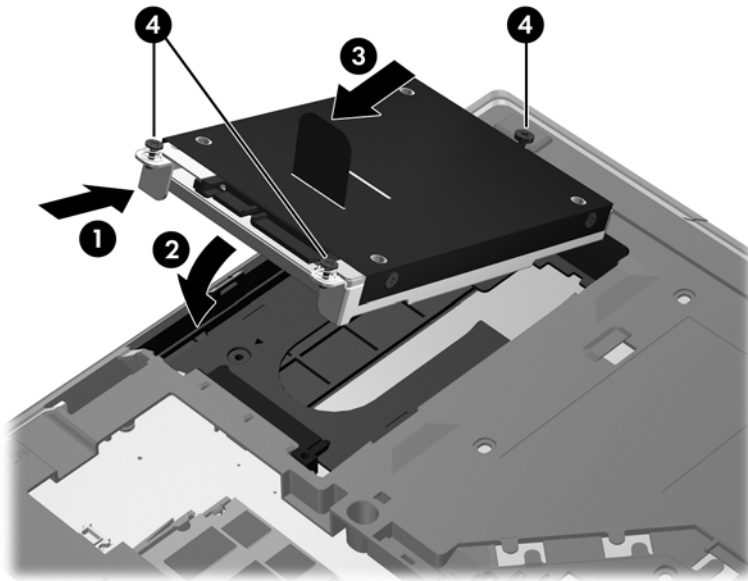
注記： お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

ハードドライブを取り外すには、以下の操作を行います。

1. 作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。
2. コンピューターに接続されている外部電源および外付けデバイスを取り外します。
3. バッテリを取り外します（32 ページの「バッテリの着脱」を参照してください）。
4. 底面カバーを取り外します（34 ページの「底面カバーの取り外し」を参照してください）。
5. ハードドライブの 3 つのネジ（**1**）を緩めます。
6. ハードドライブ上のプラスチック製のタブをコンピューターの側面方向に引いて（**2**）、ハードドライブをコネクタから外します。
7. プラスチック製タブを使用して、ハードドライブのコネクタ側を傾けながら持ち上げ（**3**）、コンピューターからドライブを取り外します（**4**）。

ハードドライブの取り付け

注記： お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。

ハードドライブを取り付けるには、以下の操作を行います。

1. ハードドライブをハードドライブ ベイに傾けながら挿入し（**1**）、ハードドライブ ベイ内に水平に置きます（**2**）。
2. プラスチック製のタブをコンピューターの中心方向に引っ張り（**3**）、ハードドライブをコネクタに接続します。
3. ハードドライブのネジ（**4**）を締めなおします。

4. 底面カバーを取り付けなおします（35 ページの「底面カバーの取り付けなおし」を参照してください）。
5. バッテリを装着します（32 ページの「バッテリの着脱」を参照してください）。
6. 外部電源および外付けデバイスをコンピューターに接続します。
7. コンピューターの電源を入れます。

アップグレード ベイ内のドライブの交換

アップグレード ベイには、ハードドライブまたはオプティカル ドライブのどちらかを取り付けることができます。

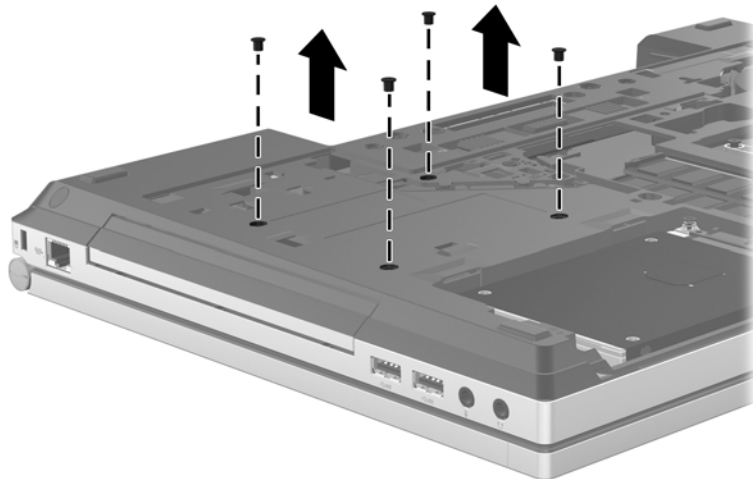
ハードドライブの交換

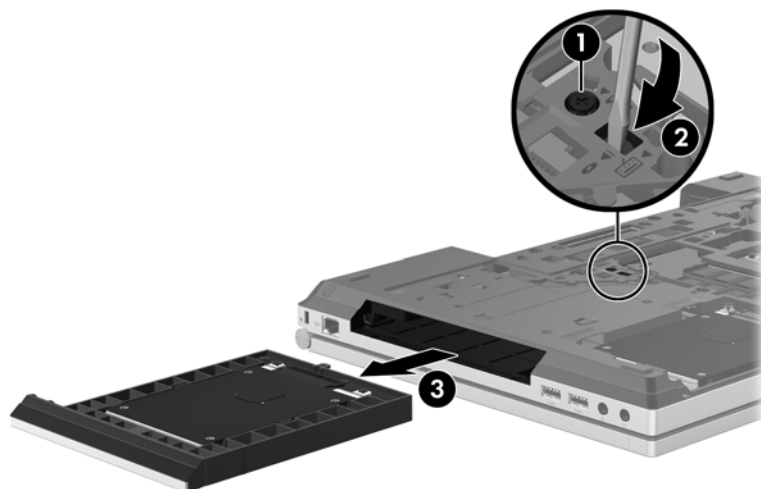
注意： 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の点に注意してください。

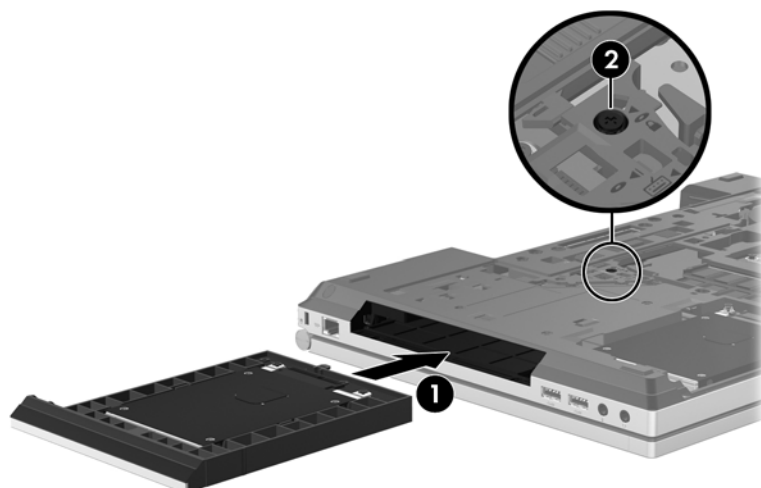
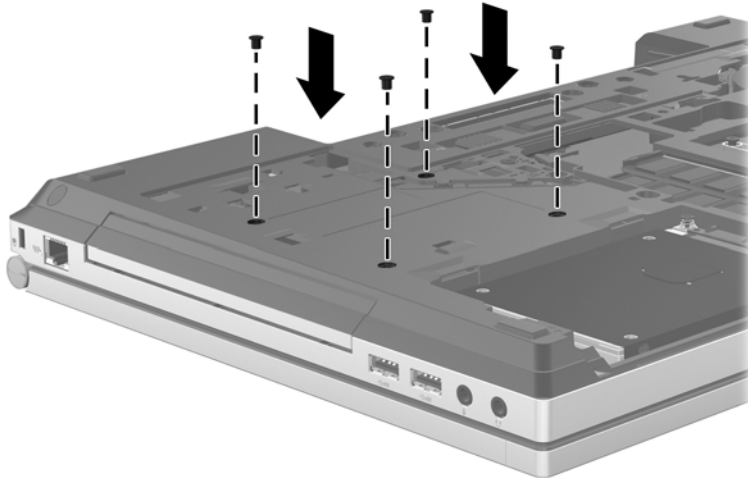
アップグレード ベイからハードドライブを取り外す前に、コンピューターをシャットダウンしてください。コンピューターの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーション状態のときには、ハードドライブを取り外さないでください。

コンピューターの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

ハードドライブをアップグレード ベイから取り出すには、以下の操作を行います。

1. 必要なデータを保存します。
2. コンピューターをシャットダウンし、ディスプレイを閉じます。
3. コンピューターに接続されているすべての外付けハードウェア デバイスを取り外します。
4. 電源コンセントから電源コードを抜きます。
5. アップグレード ベイが手前を向くようにしてコンピューターを裏返し、安定した平らな場所に置きます。
6. バッテリを取り外します（32 ページの「バッテリの着脱」を参照してください）。
7. 底面カバーを取り外します（34 ページの「底面カバーの取り外し」を参照してください）。
8. アップグレード ベイからハードドライブのネジを取り外します。

9. アップグレード ベイのネジ（**1**）を緩めます。
10. マイナスのネジ回しを使用してつまみをそっと押し込んで、ハードドライブの固定を解除します（**2**）。

11. ハードドライブをアップグレード ベイから取り出します（**3**）。

アップグレード ベイにハードドライブを装着するには、以下の操作を行います。

1. ハードドライブをアップグレード ベイに挿入し（**1**）、アップグレード ベイのネジを締めなおします（**2**）。

2. ハードドライブのネジを取り付けなおします。

3. 底面カバーを取り付けなおします（35 ページの「底面カバーの取り付けなおし」を参照してください）。

4. バッテリを装着します（32 ページの「バッテリの着脱」を参照してください）。

5. コンピューターのカバーを上にして置き、外部電源および外付けデバイスをコンピューターに接続しなおします。

6. コンピューターの電源を入れます。

オプティカル ドライブの交換

⚠ **注意：** 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の点に注意してください。

アップグレード ベイからオプティカル ドライブを取り出す前に、コンピューターをシャットダウンしてください。コンピューターの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーション状態のときには、オプティカル ドライブを取り出さないでください。

コンピューターの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

オプティカル ドライブをアップグレード ベイから取り出すには、以下の操作を行います。

1. 必要なデータを保存します。

2. コンピューターをシャットダウンし、ディスプレイを閉じます。

3. コンピューターに接続されているすべての外付けハードウェア デバイスを取り外します。

4. 電源コンセントから電源コードを抜きます。

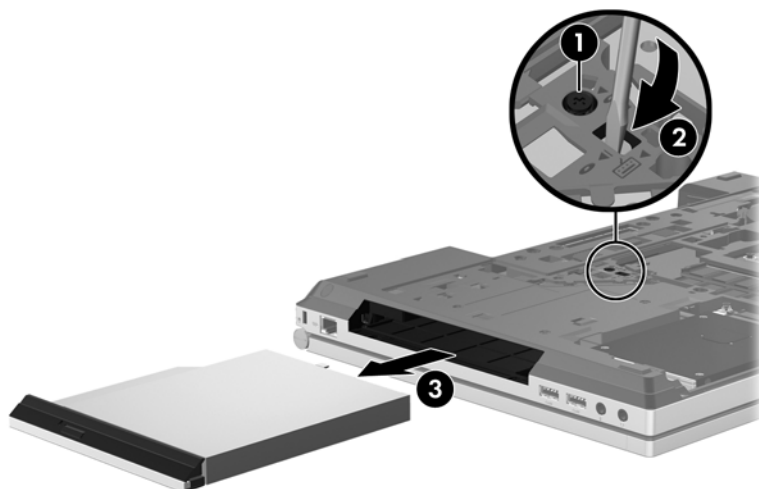
5. アップグレード ベイが手前を向くようにしてコンピューターを裏返し、安定した平らな場所に置きます。

6. バッテリを取り外します（32 ページの「バッテリの着脱」を参照してください）。

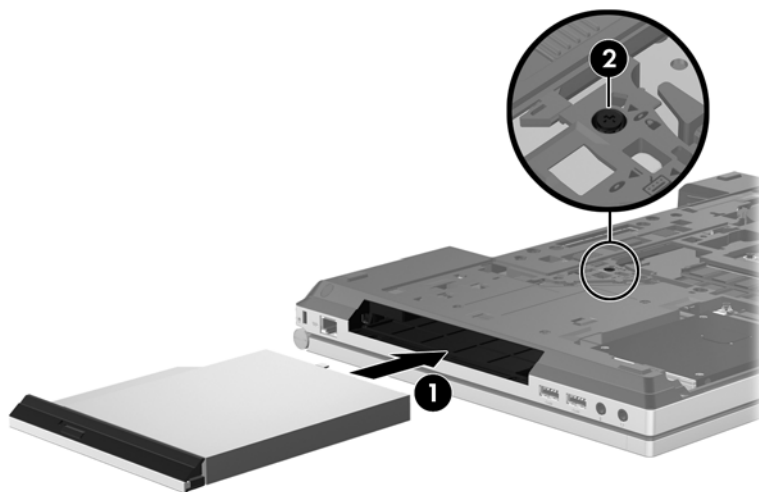
7. 底面カバーを取り外します（34 ページの「底面カバーの取り外し」を参照してください）。

8. アップグレード ベイのネジ（**1**）を緩めます。

9. マイナスのネジ回しを使用してつまみをそっと押し込んで、オプティカル ドライブの固定を解除します（**2**）。

10. オプティカル ドライブをアップグレード ベイから取り出します（**3**）。

オプティカル ドライブをアップグレード ベイに装着するには、以下の操作を行います。

1. オプティカル ドライブをアップグレード ベイに挿入します（**1**）。

2. アップグレード ベイのネジ（**2**）を締めなおします。

3. 底面カバーを取り付けなおします（35 ページの「底面カバーの取り付けなおし」を参照してください）。

4. バッテリを装着します（32 ページの「バッテリの着脱」を参照してください）。

5. コンピューターのカバーを上にして置き、外部電源および外付けデバイスをコンピューターに接続しなおします。

6. コンピューターの電源を入れます。

メモリ モジュールの追加または交換

お使いのコンピューターには、1 つのメモリ モジュール コンパートメントが装備されています。コンピューターのメモリ容量を増やすには、空いている拡張メモリ モジュール スロットにメモリ モジュールを追加するか、メイン メモリ モジュール スロットに装着されているメモリ モジュールを交換します。

警告！ 感電や装置の損傷を防ぐため、電源コードとすべてのバッテリを取り外してからメモリ モジュールを取り付けてください。

注意： 静電気（ESD）によって電子部品が損傷することがあります。作業を始める前にアースされた金属面に触るなどして、身体にたまった静電気を放電してください。

注意： 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の点に注意してください。

メモリ モジュールを追加または交換する前に、コンピューターをシャットダウンしてください。コンピューターの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーション状態のときには、メモリ モジュールを取り外さないでください。

コンピューターの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

注記： 2 つ目のメモリ モジュールを追加してデュアル チャネル構成を使用する場合は、2 つのメモリ モジュールを必ず同一のものにしてください。

注記： メイン メモリは下側のメモリ スロット、拡張メモリは上側のメモリ スロットに装着されています。

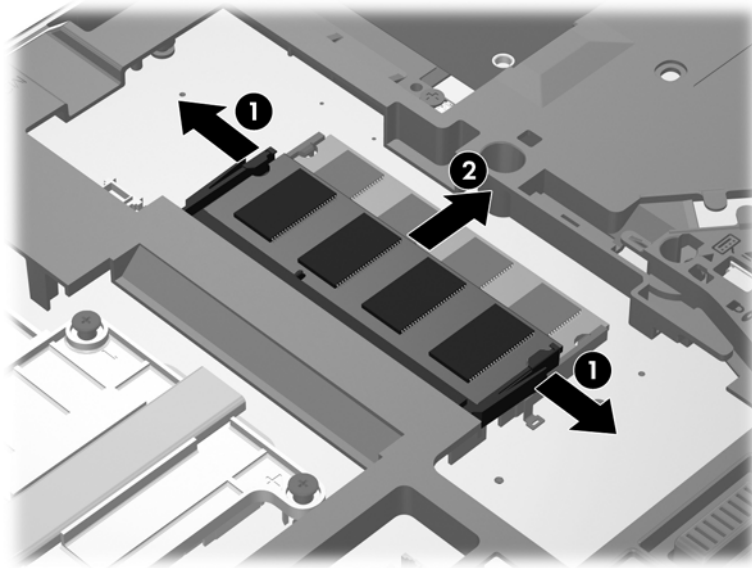
メモリ モジュールを追加または交換するには、以下の操作を行います。

1. 作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。
2. コンピューターに接続されている外部電源および外付けデバイスを取り外します。
3. バッテリを取り外します（32 ページの「バッテリの着脱」を参照してください）。
4. 底面カバーを取り外します（34 ページの「底面カバーの取り外し」を参照してください）。
5. メモリ モジュールを交換する場合は、以下の手順で装着されているメモリ モジュールを取り外します。

   a. メモリ モジュールの両側にある留め具を左右に引っ張ります（**1**）。

      メモリ モジュールが少し上に出てきます。

b. メモリ モジュールの左右の端の部分を持って、そのままゆっくりと斜め上にメモリ モジュールを引き抜いて（**2**）取り外します。

⚠ **注意：** メモリ モジュールの損傷を防ぐため、メモリ モジュールを扱うときは必ず左右の端を持ってください。メモリ モジュールの端子部分には触らないでください。

取り外したメモリ モジュールは、静電気の影響を受けない容器に保管しておきます。

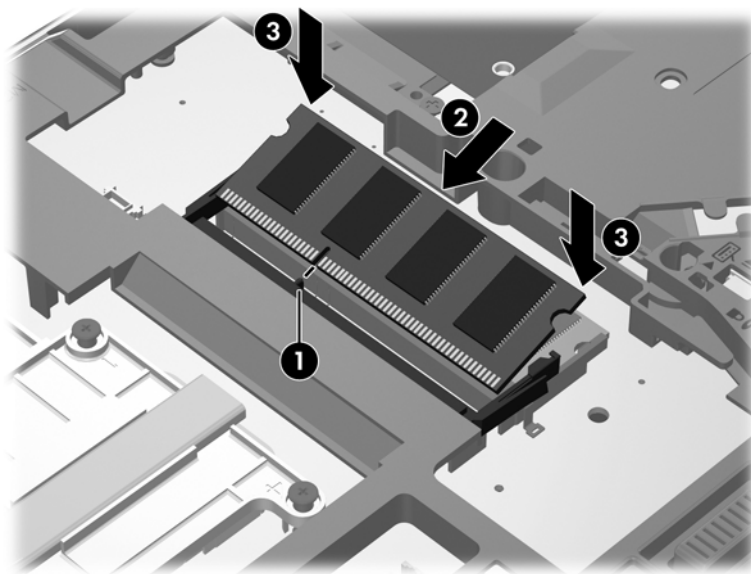
6. 以下の手順で、新しいメモリ モジュールを取り付けます。

⚠ **注意：** メモリ モジュールの損傷を防ぐため、メモリ モジュールを扱うときは必ず左右の端を持ってください。メモリ モジュールの端子部分には触らないでください。

a. メモリ モジュールの切り込み（**1**）とメモリ モジュール スロットのタブを合わせます。

b. しっかりと所定の位置に収まるまでメモリ モジュールを 45°の角度でスロットに押し込みます（**2**）。

c. カチッと音がして留め具がメモリ モジュールを固定するまで、メモリ モジュールの左右の端をゆっくりと押し下げます（**3**）。

⚠ **注意：** メモリ モジュールの損傷を防ぐため、メモリ モジュールを折り曲げないでください。

7. 底面カバーを取り付けなおします（35 ページの「底面カバーの取り付けなおし」を参照してください）。

8. バッテリを装着します（32 ページの「バッテリの着脱」を参照してください）。

9. 外部電源および外付けデバイスをコンピューターに接続します。

10. コンピューターの電源を入れます。

プログラムおよびドライバーの更新

プログラムおよびドライバーを定期的に最新バージョンへと更新することをおすすめします。最新バージョンをダウンロードするには、http://www.hp.com/support/ にアクセスしてください。アップデートが使用可能になったときに自動更新通知を受け取るように登録することもできます。

コンピューターの清掃

清掃用の製品

お使いのコンピューターを安全に清掃および消毒するには、以下の製品を使用します。

- 濃度が 0.3%までのジメチル ベンジル塩化アンモニウム（使い捨て除菌シートなど。これらのシートはさまざまな商品名で販売されています）
- ノンアルコールのメガネ用液体クリーナー
- 低刺激性の液体石けん
- 乾いたマイクロファイバーのクリーニング クロスまたはセーム皮（油分を含まない、静電気防止布）
- 静電気防止クリーニング シート

注意： 以下の清掃用製品は使用しないでください。

アルコール、アセトン、塩化アンモニウム、塩化メチレン、炭化水素などの強力な溶剤を使用すると、コンピューターの表面に修復できない傷が付いてしまう可能性があります。

ペーパー タオルなどの繊維素材を使用すると、コンピューターに傷が付く可能性があります。時間がたつにつれて、ほこりの粒子や洗浄剤がその傷の中に入り込んでしまう場合があります。

清掃手順

お使いのコンピューターを安全に清掃するため、このセクションの手順に沿って作業をしてください。

警告！ 感電やコンポーネントの損傷を防ぐため、電源が入っているときにコンピューターを清掃しないでください。

コンピューターの電源を切ります。

外部電源を取り外します。

電源が供給されていたすべての外付けデバイスを取り外します。

注意： コンピューターに洗浄剤や液体を直接吹きかけないでください。表面から流れ落ちた液体によって、内部のコンポーネントに回復できない損傷を与える可能性があります。

ディスプレイの清掃

ディスプレイは、**ノンアルコール**のメガネ用洗剤で湿らせた柔らかい布でやさしく拭いてください。ディスプレイを閉じる前に、ディスプレイが乾いていることを確認してください。

側面とカバーの清掃

側面とカバーを清掃および消毒するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨て除菌シートを使用してください。

注記： コンピューターのカバーを清掃する場合は、ごみやほこりを除去するため、円を描くように拭いてください。

タッチパッドとキーボードの清掃

⚠ **警告！** 感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使用してキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくることがあります。

⚠ **注意：** タッチパッドとキーボードを清掃する場合は、キーとキーの間に洗剤などの液体が垂れないようにしてください。これによって、内部のコンポーネントに回復できない損傷を与える可能性があります。

- タッチパッドとキーボードを清掃および消毒するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨て除菌シートを使用してください。
- キーが固まらないようにするため、また、キーボードからごみや糸くず、細かいほこりを取り除くには、圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使用してください。

6 バックアップおよび復元

情報を保護するには、Windows の[バックアップと復元]を使用して、個々のファイルやフォルダーをバックアップしたり、ハードドライブ全体をバックアップしたり（一部のモデルのみ）、コンピューターに取り付けられているオプティカル ドライブ（一部のモデルのみ）または外付けオプティカル ドライブ（別売）を使用してシステム修復ディスクを作成したり（一部のモデルのみ）、システムの復元ポイントを作成したりします。システムに障害が発生した場合は、バックアップ ファイルを使用して、コンピューターの内容を復元できます。

Windows の[バックアップと復元]には、以下のオプションが用意されています。

- 内蔵オプティカル ドライブ（一部のモデルのみ）または別売の外付けオプティカル ドライブを使用したシステム修復ディスクの作成（一部のモデルのみ）
- 情報のバックアップ
- システム イメージの作成（一部のモデルのみ）
- 自動バックアップのスケジュールの設定（一部のモデルのみ）
- システムの復元ポイントの作成
- 個々のファイルの復元
- 以前の状態へのコンピューターの復元
- リカバリ ツールによる情報の復元

注記： 詳しい手順については、[ヘルプとサポート]でこれらの項目を参照してください。

システムが不安定な場合に備え、復元の手順を印刷し、後で利用できるように保管しておくことをおすすめします。

注記： Windows には、コンピューターのセキュリティを高めるためのユーザー アカウント制御機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行うときに、ユーザーのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

[HP Recovery Disc Creator]を使用したリカバリ メディアの作成

[HP Recovery Disc Creator]は、リカバリ メディアを作成するもう一つ別の方法を提供するソフトウェア プログラムです。コンピューターを正常にセットアップした後に、[HP Recovery Disc Creator]を使用してリカバリ デメディアを作成できます。ハードドライブが破損した場合、このリカバリ メディアを使用してシステムの復元を実行します。システムの復元を実行すると、元のオペレーティング システムと工場出荷時にインストールされていたソフトウェア プログラムが再インストールされ、それらのプログラムの設定内容が再構築されます。

[HP Recovery Disc Creator]では、以下のように 2 種類のリカバリ DVD を作成できます。

- Windows DVD：追加のドライバーやアプリケーションを含まずに、オペレーティング システムをインストールします。これを選択すると、元のオペレーティング システムおよび工場出荷時にインストールされていたソフトウェア プログラムを復元する DVD が作成されます。
- ドライバー DVD：特定のドライバーおよびアプリケーションがインストールできる[HP Software Setup]ユーティリティと同様に、特定のドライバーおよびアプリケーションのみをインストールする DVD が作成されます。

リカバリ メディアの作成

注記： オペレーティング システムのリカバリ メディアは一度しか作成できません。その後は、そのメディアを作成するためのオプションが選択できなくなります。

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[**Security and Protection**]（セキュリティと保護）→[**HP Recovery Disc Creator**]の順に選択します。
2. [**Driver DVD**]（ドライバー DVD）または[**Windows DVD**]を選択します。
3. リカバリ メディアの作成に使用するドライブをドロップダウン メニューから選択します。
4. [**Burn**]（書き込み）ボタンをクリックして書き込み処理を開始します。

情報のバックアップ

障害が発生した後にシステムの復元を実行すると、最後にバックアップを行ったときの状態に復元されます。ソフトウェアをセットアップしたらすぐに、内蔵オプティカル ドライブ（一部のモデルのみ）または別売の外付けオプティカル ドライブおよび[HP Recovery Disc Creator]を使用してシステム修復ディスク（一部のモデルのみ）を作成し、システムをバックアップしてください。その後も、新しいソフトウェアやデータ ファイルの追加に応じて定期的にシステムをバックアップし、適切な新しいバックアップを作成しておくようにしてください。システム修復ディスク（一部のモデルのみ）は、システムが不安定になった場合、またはシステムに障害が発生した場合に、コンピューターを起動（ブート）し、オペレーティング システムおよびソフトウェアを修復するために使用します。システムに障害が発生した場合は、初期バックアップおよびその後のバックアップを使用してデータおよび設定を復元できます。

情報は、別売の外付けハードドライブ、ネットワーク ドライブ、またはディスクにバックアップできます。

バックアップを行う場合は、以下の点を参考にしてください。

- 個人用ファイルをドキュメント ライブラリに保存して、定期的にバックアップします。
- 関連付けられたプログラムに保存されているテンプレートをバックアップします。

- カスタマイズされているウィンドウ、ツールバー、またはメニュー バーの設定のスクリーンショット（画面のコピー）を撮って保存します。設定値をリセットする必要がある場合、画面のコピーを保存しておくと時間を節約できます。
- ディスクにバックアップする場合は、以下の種類の別売のディスクを使用できます：CD-R、CD-RW、DVD+R、DVD+R（2 層記録（DL）対応）、DVD-R、DVD-R（2 層記録（DL）対応）、および DVD±RW。使用できるディスクの種類は、お使いのオプティカル ドライブの種類によって異なります。

注記： DVD および 2 層記録（DL）対応 DVD を使用すると、CD より保存できる情報量が増えるため、バックアップに必要なリカバリ ディスクの数が少なくなります。

- ディスクにバックアップする場合は、各ディスクに番号を付けてから外付けドライブに挿入します。

[バックアップと復元]を使用してバックアップを作成するには、以下の操作を行います。：

注記： お使いのコンピューターが外部電源に接続されていることを確認してから、バックアップ処理を開始してください。

注記： ファイルのサイズやコンピューターの処理速度によっては、バックアップ処理に 1 時間以上かかることがあります。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[メンテナンス]**→**[バックアップと復元]**の順に選択します。
2. 画面に表示される説明に沿って、バックアップをセットアップするか、システム イメージ（一部のモデルのみ）を作成するか、またはシステム修復ディスク（一部のモデルのみ）を作成します。

システムの復元の実行

お使いのコンピューターには、システムの障害やシステムが不安定な場合に備え、ファイルを復元する以下のツールが用意されています。

- Windows リカバリ ツール：Windows の[バックアップと復元]を使用して、以前バックアップを行った情報を復元できます。また、Windows の[スタートアップ修復]を使用して、Windows が正常に起動できなくなる可能性のある問題を修復できます。
- f11 リカバリ ツール：f11 リカバリ ツールを使用して、初期状態のハードドライブのイメージを復元できます。このイメージには、工場出荷時にインストールされていた Windows オペレーティング システムおよびソフトウェア プログラムが含まれます。

注記： コンピューターを起動できず、以前に作成したシステム修復ディスク（一部のモデルのみ）を使用できない場合は、Windows 7 オペレーティング システムの DVD を購入してコンピューターを再起動し、オペレーティング システムを修復する必要があります。詳しくは、52 ページの「別売の Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用した情報の復元 」を参照してください。

Windows リカバリ ツールの使用

以前バックアップした情報を復元するには、以下の操作を行います。

1. [**スタート**]→[**すべてのプログラム**]→[**メンテナンス**]→[**バックアップと復元**]の順に選択します。
2. 画面に表示される説明に沿って、システム設定、コンピューター全体（一部のモデルのみ）、またはファイルを復元します。

[スタートアップ修復]を使用して情報を復元するには、以下の操作を行います。

注意： [スタートアップ修復]を使用した場合、ハードドライブの内容が完全に消去され、ハードドライブが再フォーマットされます。コンピューター上に作成したすべてのファイルおよびインストールしたすべてのソフトウェアが完全に削除されます。再フォーマットが完了すると、復元に使用されるバックアップから、オペレーティング システム、ドライバー、ソフトウェア、ユーティリティが復元されます。

1. 可能であれば、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. 可能であれば、Windows のパーティションおよび HP 復元用パーティションがあることを確認します。

   Windows パーティションがあることを確認するには、[**スタート**]→[**コンピューター**]の順に選択します。

   HP 復元用パーティションの有無を確認するには、[**スタート**]をクリックし、[**コンピューター**]を右クリックして[**管理**]→[**ディスクの管理**]の順にクリックします。

   注記： HP 復元用パーティションが削除された場合は、f11 の復元オプションを使用できません。Windows パーティションおよび HP 復元用パーティションが一覧に表示されない場合は、Windows 7 オペレーティング システムの DVD および『Driver Recovery』（ドライバー リカバリ）ディスク（両方とも別売）を使用して、オペレーティング システムおよびプログラムを復元する必要があります。詳しくは、52 ページの「別売の Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用した情報の復元 」を参照してください。

3. Windows パーティションおよび HP 復元用パーティションが一覧に表示される場合は、コンピューターを再起動してから、Windows オペレーティング システムがロードされる前に f8 キーを押します。
4. [**スタートアップ修復**]を選択します。
5. 画面に表示される説明に沿って操作します。

注記： Windows ツールを使用した情報の復元について詳しくは、[ヘルプとサポート]でこれらの項目を参照してください。

f11 リカバリ ツールの使用

注意： f11 リカバリ ツールを使用した場合、ハードドライブの内容が完全に消去され、ハードドライブが再フォーマットされます。コンピューター上に作成したすべてのファイルおよびインストールしたすべてのソフトウェアが完全に削除されます。f11 キーのリカバリ ツールを使用すると、工場出荷時にインストールされていたオペレーティング システム、HP プログラム、およびドライバーが再インストールされます。工場出荷時にインストールされていなかったソフトウェアは、再インストールする必要があります。

f11 を使用して初期状態のハードドライブのイメージを復元するには、以下の操作を行います。

1. 可能であれば、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. 可能であれば、HP 復元用パーティションがあることを確認します。[**スタート**]をクリックし、[**コンピューター**]を右クリックして[**管理**]→[**ディスクの管理**]の順にクリックします。

   注記： HP 復元用パーティションが一覧に表示されない場合は、Windows 7 オペレーティング システムの DVD および『Driver Recovery』（ドライバー リカバリ）ディスク（両方とも別売）を使用して、オペレーティング システムおよびプログラムを復元する必要があります。詳しくは、52 ページの「別売の Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用した情報の復元 」を参照してください。

3. HP 復元用パーティションが一覧に表示される場合は、コンピューターを再起動してから、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に esc キーを押します。
4. [Press <F11> for recovery]というメッセージが表示されている間に、f11 キーを押します。
5. 画面に表示される説明に沿って操作します。

別売の Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用した情報の復元

Windows 7 オペレーティング システムの DVD を購入する場合は、HP の Web サイトにアクセスしてサポート情報を確認してください。日本でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/jp/ja/contact_us.html を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。また、電話でお問い合わせになる場合は、製品に付属している『サービスおよびサポートを受けるには』を参照してください。日本以外の国や地域については、製品に付属している冊子『Worldwide Telephone Numbers』（英語版）を参照してください。

注意： Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用した場合、ハードドライブの内容が完全に消去され、ハードドライブが再フォーマットされます。コンピューター上に作成したすべてのファイルおよびインストールしたすべてのソフトウェアが完全に削除されます。再フォーマットが完了すると、オペレーティング システム、ドライバー、ソフトウェア、ユーティリティが復元されます。

Windows 7 オペレーティング システムの DVD を使用して復元を開始するには、以下の操作を行います。

注記： この処理には数分かかる場合があります。

1. 可能であれば、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. コンピューターを再起動した後、Windows オペレーティング システムがロードされる前に、Windows 7 オペレーティング システムの DVD をオプティカル ドライブに挿入します。
3. 指示が表示されたら、任意のキーボード キーを押します。
4. 画面に表示される説明に沿って操作します。
5. **[次へ]**をクリックします。
6. **[コンピューターを修復する]**を選択します。
7. 画面に表示される説明に沿って操作します。

修復が完了したら以下の操作を行います。

1. Windows 7 オペレーティング システムの DVD を取り出して、『Driver Recovery』（ドライバー リカバリ）ディスクを挿入します。
2. まずハードウェア有効化ドライバーをインストールし、その後で推奨アプリケーションをインストールします。

7 サポート

サポート窓口へのお問い合わせ

このガイド、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』、または[ヘルプとサポート]で提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の HP サポート窓口または『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されているサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/jp/ja/contact_us.html を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

ここでは、以下のことを行うことがきます。

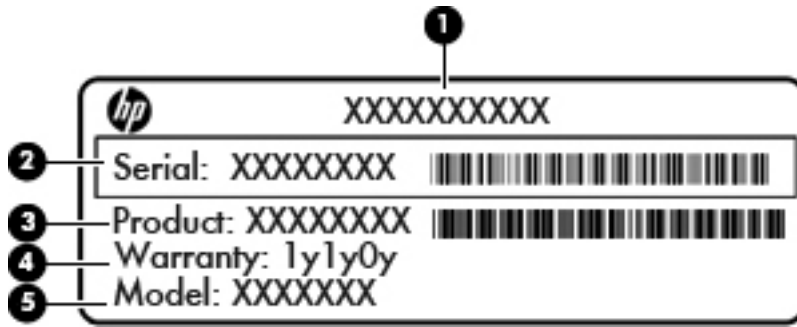
- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする。

注記： 特定の言語でサポート窓口とのチャットを利用できない場合は、英語でご利用ください。

- サポート窓口に電子メールで問い合わせる。
- サポート窓口の電話番号を調べる。
- HP のサービス センターを探す。

ラベル

コンピューターに貼付されているラベルには、システムの問題を解決したり、コンピューターを日本国外で使用したりするときに必要な情報が記載されています。

- サービス ラベル：以下の情報を含む重要な情報が記載されています。

名称	
（1）	製品名
（2）	シリアル番号（s/n）
（3）	製品番号（p/n）
（4）	保証期間
（5）	モデルの説明（一部のモデルのみ）

これらの情報は、サポート窓口にお問い合わせになるときに必要です。サービス ラベルは、バッテリ ベイ内に貼付されています。

- Microsoft Certificate of Authenticity：Windows のプロダクト キー（Product Key、Product ID）が記載されています。プロダクト キーは、オペレーティング システムのアップデートやトラブルシューティングのときに必要になる場合があります。Microsoft Certificate of Authenticity は、バッテリ ベイの中に貼付されています。
- 規定ラベル：コンピューターの規定に関する情報が記載されています。規定ラベルは、バッテリ ベイ内に貼付されています。
- 無線認定/認証ラベル（一部のモデルのみ）：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の一部の認定マークが記載されています。無線デバイスを 1 つ以上使用している機種には、認定ラベルが 1 つ以上貼付されています。日本国外でモデムを使用するときに、この情報が必要になる場合があります。無線認定/認証ラベルはバッテリ ベイの内側に貼付されています。
- SIM（Subscriber Identity Module）ラベル（一部のモデルのみ）：SIM の ICCID（Integrated Circuit Card Identifier）が記載されています。このラベルは、バッテリ ベイ内に貼付されています。
- HP モバイル ブロードバンド モジュール サービス ラベル（一部のモデルのみ）：HP モバイル ブロードバンド モジュールのシリアル番号が記載されています。このラベルは、バッテリ ベイ内に貼付されています。

8　仕様

入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのコンピューターを国外で使用する場合に役立ちます。

コンピューターは、AC 電源または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。AC 電源は 100～240 V（50/60 Hz）の定格に適合している必要があります。コンピューターは単独の DC 電源で動作しますが、コンピューターの電力供給には、このコンピューター用に HP から提供および認可されている AC アダプターまたは DC 電源のみを使用する必要があります。

お使いのコンピューターは、以下の仕様の DC 電力で動作できます。

入力電源	定格
動作電圧と電流	18.5 V DC（3.5 A、65 W の場合） または 19 V DC（4.74 A、90 W の場合）

注記：　この製品は、最低充電量 240 V rms 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

注記：　コンピューターの動作電圧および動作電流は、システムの規定ラベルに記載されています。

動作環境

項目	国際単位系	U.S.
温度		
動作時	**5～35°C**	41～95°F
非動作時	**-20～60°C**	-4～140°F
相対湿度（結露しないこと）		
動作時	**10～90%**	10～90%
非動作時	**5～95%**	5～95%
最大標高（非与圧）		
動作時	**-15～3,048 m**	-50～10,000 フィート
非動作時	**-15～12,192 m**	-50～40,000 フィート

索引

記号/数字

1394 コネクタ
　位置　13, 14

B

Bluetooth
　ラベル　54

C

Caps Lock ランプ
　位置　6
Certificate of Authenticity ラベル　54

D

DisplayPort、位置　15

E

eSATA コネクタ　13
esc キー
　位置　9
ExpressCard スロット　13, 14

F

f11 リカバリ　51
fn キー
　位置　9, 24

I

ISP、使用　21

M

Microsoft Certificate of Authenticity ラベル　54

N

num lk キー、位置　26
Num Lock、外付けテンキー　26
Num Lock ランプ　7

R

RJ-11（モデム）コネクタ、位置　15
RJ-45（ネットワーク）コネクタ
　位置　12

S

SIM スロット、位置　18

U

USB 3.0 コネクタ　12
USB コネクタ
　位置　12, 13, 14
USB コネクタ、位置
　eSATA コネクタ　14

W

Web カメラ　16
　位置　16, 17
Web カメラ ランプ
　位置　16, 17
Windows 7 オペレーティング システムの DVD　52
Windows アプリケーション キー
　位置　9
Windows のバックアップおよび復元　47
Windows ロゴ キー
　位置　9

あ

アップグレード ベイ　12
　オプティカル ドライブの交換　40
　ハードドライブの交換　38

い

インターネット接続のセットアップ　22

お

オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタ
　位置　12
オーディオ入力（マイク）コネクタ
　位置　12
オプション バッテリ コネクタ、位置　19
オプティカル ドライブ イジェクト ボタン、位置　12
オペレーティング システム
　Microsoft Certificate of Authenticity ラベル　54
　プロダクト キー　54
音量キー、位置　25

か

各部
　前面　10
　ディスプレイ　16
　背面　15
　左側面　13
　表面　4
　右側面　12
　裏面　18
画面の輝度のキー　25
画面表示、切り替え　25

き

キー
　esc　9
　fn　9
　Windows アプリケーション　9
　Windows ロゴ　9
　ファンクション　9
キーボード ホットキー、位置　24
キーボード ライト、位置　17

規定情報
規定ラベル 54
無線認定/認証ラベル 54
機能のオン/オフ
左のポイント スティック 4

け
計算機ボタン、位置 8
計算機ランプ 7

こ
コネクタ
1394 13, 14
DisplayPort 15
RJ-11（モデム） 15
RJ-45（ネットワーク） 12
USB 13, 14
オーディオ出力（ヘッドフォン） 12
オーディオ入力（マイク） 12
シリアル 15
外付けモニター 13, 14
電源 15
ネットワーク 12
コンピューター
シリアル番号 54
清掃 45
手入れ 45
持ち運び 54

し
システム修復ディスク 47
システムの復元ポイント 47
指紋認証システム
位置 8
シリアル コネクタ、位置 15
シリアル番号 54

す
ズーム タッチパッド ジェスチャ 30
スクロール タッチパッド ジェスチャ 30
スマート カード リーダー 13
スロット
ExpressCard 13, 14
SIM 18
セキュリティ ロック ケーブル 12

せ
製品名および製品番号､コンピューター 54
セキュリティ ロック ケーブル用スロット
位置 12

そ
外付けモニター コネクタ 13, 14

た
タッチパッド
オン/オフ切り替え機能 4, 7
機能のオン/オフ 4
使用 27
ボタン 4, 5
タッチパッド ジェスチャ
ズーム 30
スクロール 30
ピンチ 30
タッチパッド ゾーン
位置 4
タッチパッド ランプ、位置 6

つ
通気孔、位置 13, 14, 18

て
ディスプレイ リリース ラッチ 10
底面カバー 19
取り外しまたは取り付けなおし 34
底面カバー リリース ラッチ 18
テンキー
位置 25
内蔵テンキー 9
テンキー、外付け
Num Lock 26
使用 26
電源コネクタ
位置 15
電源ボタン
位置 8
電源ランプ 6, 10

と
動作環境 56

ドッキング コネクタ
位置 18

な
内蔵 Web カメラ ランプ
位置 16, 17
内蔵ディスプレイ スイッチ 16, 17
内蔵テンキー
位置 9, 25, 26
内蔵マイク
位置 16, 17

に
入力電源 55

ね
ネットワーク コネクタ
位置 12

は
ハードドライブ
位置 19
取り付け 37
取り外し 36
復元 51
ハードドライブ ランプ 11
バックアップおよび復元 49
バッテリ
取り付けなおし 32
バッテリ ベイ 54
位置 18
バッテリ ランプ 10
バッテリ リリース ラッチ 18

ひ
表示画面、切り替え 25
ピンチ タッチパッド ジェスチャ 30

ふ
ファンクション キー
位置 9
復元用パーティション 51
プロダクト キー 54

へ
ヘッドフォン（オーディオ出力）コネクタ 12

ほ
ポインティング デバイス
カスタマイズ 27
ポイント スティック 4
ボタン
オプティカル ドライブのイジェクト 12
計算機 8
電源 8
左のタッチパッド 4
右のタッチパッド 5
右のポイント スティック 5
ホットキー
音量の調節 25
画面の輝度を上げる 25
画面の輝度を下げる 25
画面を切り替える 25
使用 24
スピーカーの音量を上げる 25
スピーカーの音量を下げる 25
スリープ 25
説明 24
バッテリ充電 25

ま
マイク（オーディオ入力）コネクタ
位置 12
マウス、外付け
オプションの設定 27

む
無線 LAN
接続 22
保護 23
無線 LAN アンテナ
位置 16, 17
無線 LAN デバイス 54
無線 LAN のセットアップ 22
無線 LAN ラベル 54
無線 WAN アンテナ、位置 16, 17
無線アンテナ、位置 16, 17
無線認定/認証ラベル 54
無線ネットワーク（無線 LAN）
接続 21
必要な機器 22
無線のセットアップ 22
無線ランプ 6, 10
無線ルーター、設定 23

め
メディア カード リーダー、位置 13, 14
メモリ モジュール
位置 19
取り付け 43
取り付けなおし 42
取り外し 42

ら
ラッチ
バッテリ リリース 18
ラッチ、底面カバー リリース 18
ラベル
Bluetooth 54
HP モバイル ブロードバンド モジュール 54
Microsoft Certificate of Authenticity 54
SIM 54
規定 54
サービス 54
無線 LAN 54
無線認定/認証 54
ランプ
Caps Lock 6
Num Lock 7
Web カメラ 16, 17
計算機 7
タッチパッド 6
電源 6, 10
ハードドライブ 11
バッテリ 10
無線 6, 10

り
リーダー
スマート カード 13